

1月17日（土）第2回そうか公園協議会

そうか公園リニューアル

協議事項 そうか公園リニューアルに必要な視点

協議事項

そうか公園リニューアルに必要な視点

- ①基本構想策定までのプロセス
- ②基本方針に必要な視点
- ③そうか公園で特に大事にしたい視点

1) 基本構想の策定までのプロセス

第1回
ステップ1



- ・そうか公園の現状把握
そうか公園に関係する
事項について関係課より説明

そうか公園を知る

第2回
ステップ2



- ・そうか公園に求められる視点
基本方針や基本理念を
作成するために必要な
視点について協議を行う

そうか公園に
求められる価値を考える

第3回
ステップ3



- ・基本構想（案）
基本構想の内容
について協議を行う

事務局による修正
基本構想（案）策定

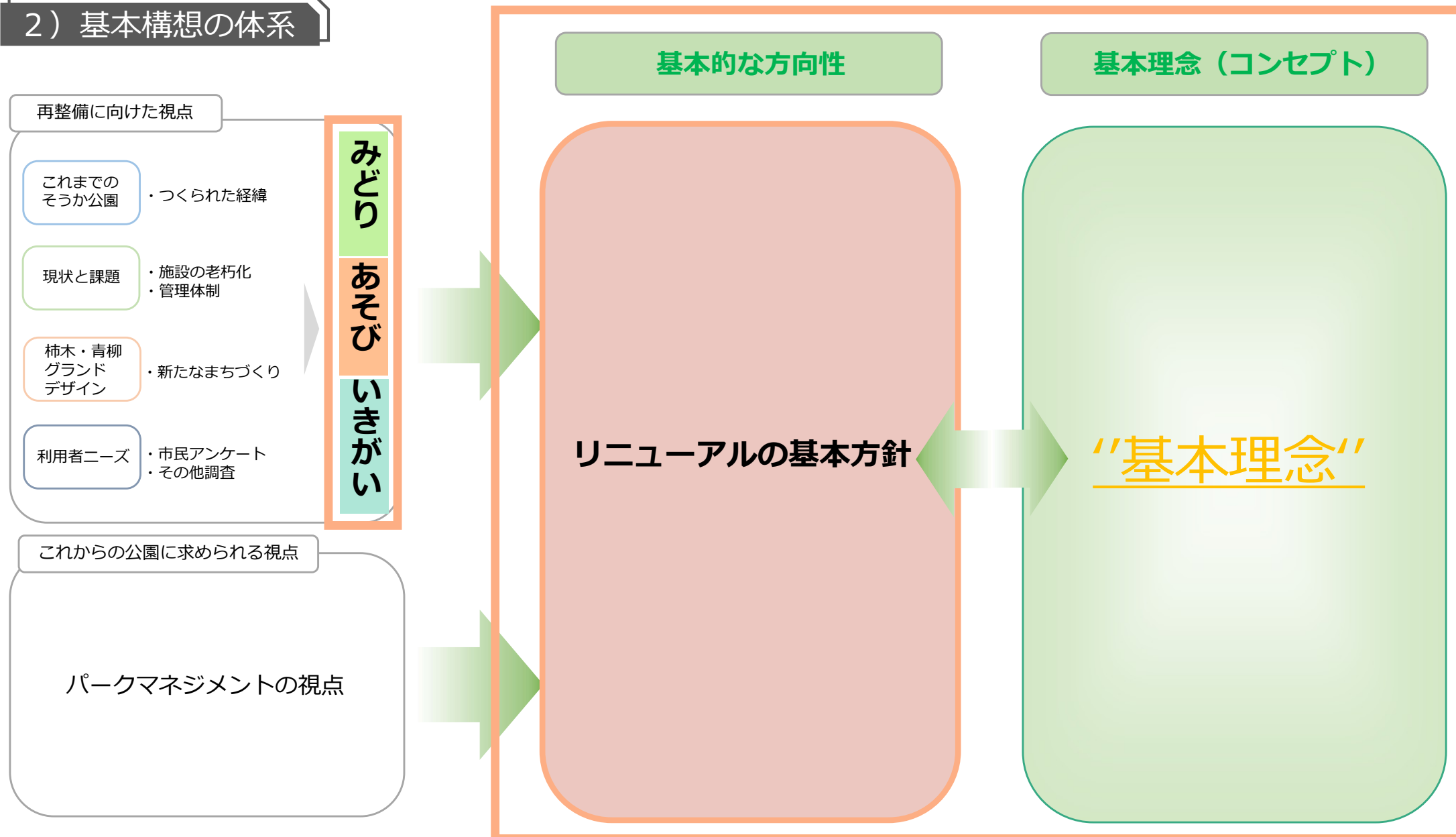
基本構想

第4回以降

基本計画

- ・公園運営方法
- ・公園ルール
- ・公園施設
- ・社会実験
- ・基本計画
etc..

2) 基本構想の体系



1) そうか公園の沿革

- **昭和47年**
都市計画決定 埼玉県告示第1470号 17.8ha
- **昭和52年7月 ~ 昭和53年7月**
基本構想の策定
そうか公園建設推進市民委員会 15名
- **昭和56年11月 ~ 昭和58年8月**
基本計画の策定
そうか公園基本計画策定検討委員会 10名
- **昭和59年**
工事開始 段階的整備
- **昭和63年**
都市公園告示 2.54ha
- **平成6年**
完成 17.8ha



春のそうか公園



秋のそうか公園

2) 当初基本計画の内容

基本理念（コンセプト）

人とのふれあい、自然とのふれあいによる新たなふるさとの創出

基本方針

- 人とのふれあいのある公園に
- 豊かな自然とのふれあいのある公園に
- だれでもが気軽に親しめるスポーツの場を
- 新たなふるさとづくりとなる誇りと愛着のもてる公園に
- 子どもに焦点をあてた活力のある公園に
- 市民と一体となった公園づくりと運営
- 周辺施設と一体的な活用が図れる公園に
- 安全で快適な公園に

②基本方針に必要な視点

3) そうか公園の課題

全体に関する主な課題・問題点

バリアフリーへの対応

最新の基準に適合した施設整備水準やバリアフリー動線確保が必要

トイレの老朽化

悪臭や水圧不足で手洗いが使用できない。故障による使用禁止の部分もある

公園灯のLED化

公園灯の半数以上がLED化されていない。支柱も老朽化によって更新が必要

樹林の大経木化

樹木の適正密度の超過のため、植物の健全な生育環境への転換が必要
防犯の観点から死角の解消や、園外からの見通しが確保しづらい

サインの統一化

園内の案内サインや誘導サインが老朽化により、見えづらいものが多い

園路の舗装

園路の舗装が一部未舗装となっている

防災機能の不足

広域避難場所として位置づけられているが、機能的・効果的な施設設備が不足している

外来種による被害

クビアカツヤカミキリによる桜への被害があり、樹勢が弱っている
修景池において、外来種が多い

管理運営

総合公園であるが、現地に管理事務所がないことから、迅速な対応ができない
公園愛護会等活動する担い手が少ない

公園施設毎の主な課題・問題点

そうか山

- 樹木の適正密度の超過により、生育環境が健全でない
- 人通りが少なく、草加市にて標高が一番高いが活用がされていない

滝流れ

- 流れのポンプが老朽化しており、機能改善が難しい

遊具広場

- 遊具点検にて「修繕が必要」と判定された遊具が一部ある
- 幼児用の遊具の充実や小学生高学年向けの遊具設置の要望がある

修景池

- 修景池全体の維持管理費の増大（水草の除草、設備関係の老朽化）
- 生育環境保全の観点から水質浄化や生育不良のショウブ園がなくなりつつある
- 水に触ることができない状態
- 木製デッキが故障しており、立入禁止である

イベント広場

- 活用がされていない
- 照明設備が一部故障している

キャンプ場

- 受付のクラブハウスから遠く、利用しづらい
- 木の根が盛り上がり、テントを張りづらい

記念樹の森

- 樹木の適正密度の超過により、生育環境が健全でない

多目的運動広場

- 競技の同時利用ができない
- 防球ネットやトラックなど老朽化している
- 芝生と走路の段差が危険である

クラブハウス

- 放送機器等更新が必要となっている
- 階段から入ることしかできず、バリアフリー不適合である

テニスコート

- 点検にて、四阿は修繕が必要の判定

ドッグラン

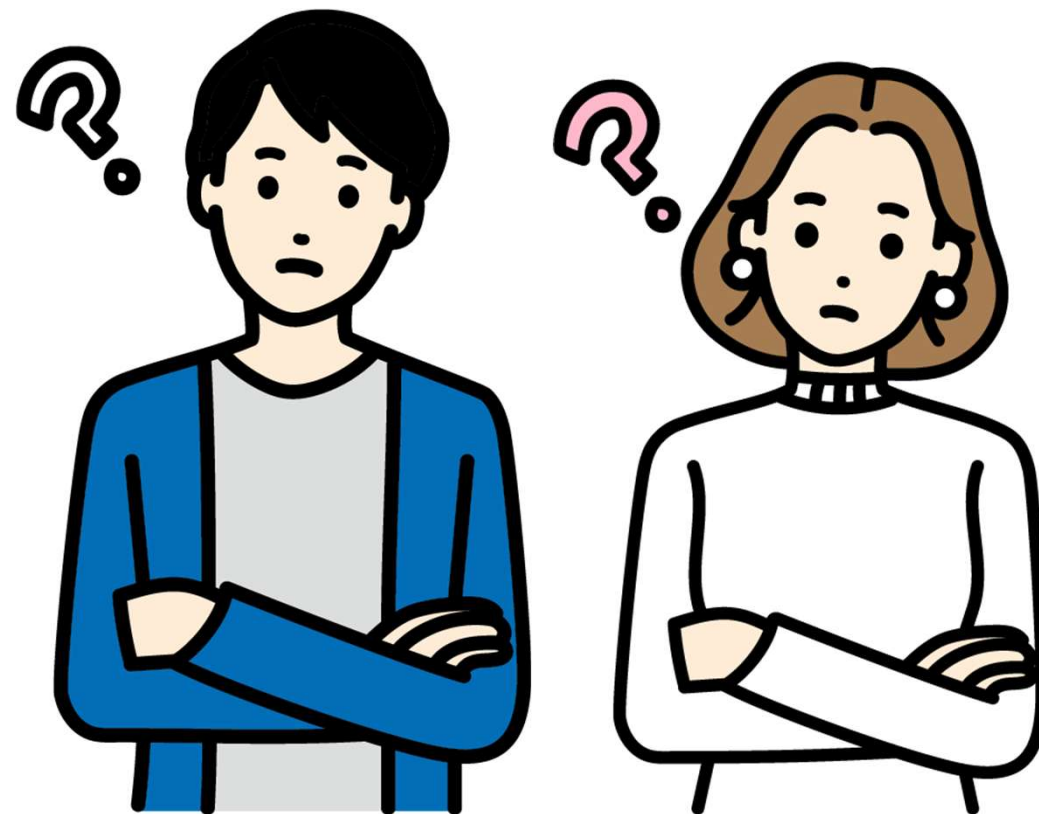
- 利用者間のトラブルが多い

駐車場

- スポーツの大会時や公園でのイベント時、花見の時期等、駐車台数が不足している
- 目的外駐車がある

4) 公園の価値

そもそも公園ってなんのためにあるのか？



4) 公園の価値

レクリエーション・健康



憩い・安らぎ



他にも多くの役割

市民活動・生涯学習



防災



あそび場



生物多様性・環境保護



出典：国土交通省

4) 公園の価値

公園の価値は二つに分けられる

存在価値

将来世代のため残すべきと考えられる価値

- ・ 生物多様性
- ・ 森林
- ・ 防災

存在すること自体に価値がある

利用価値

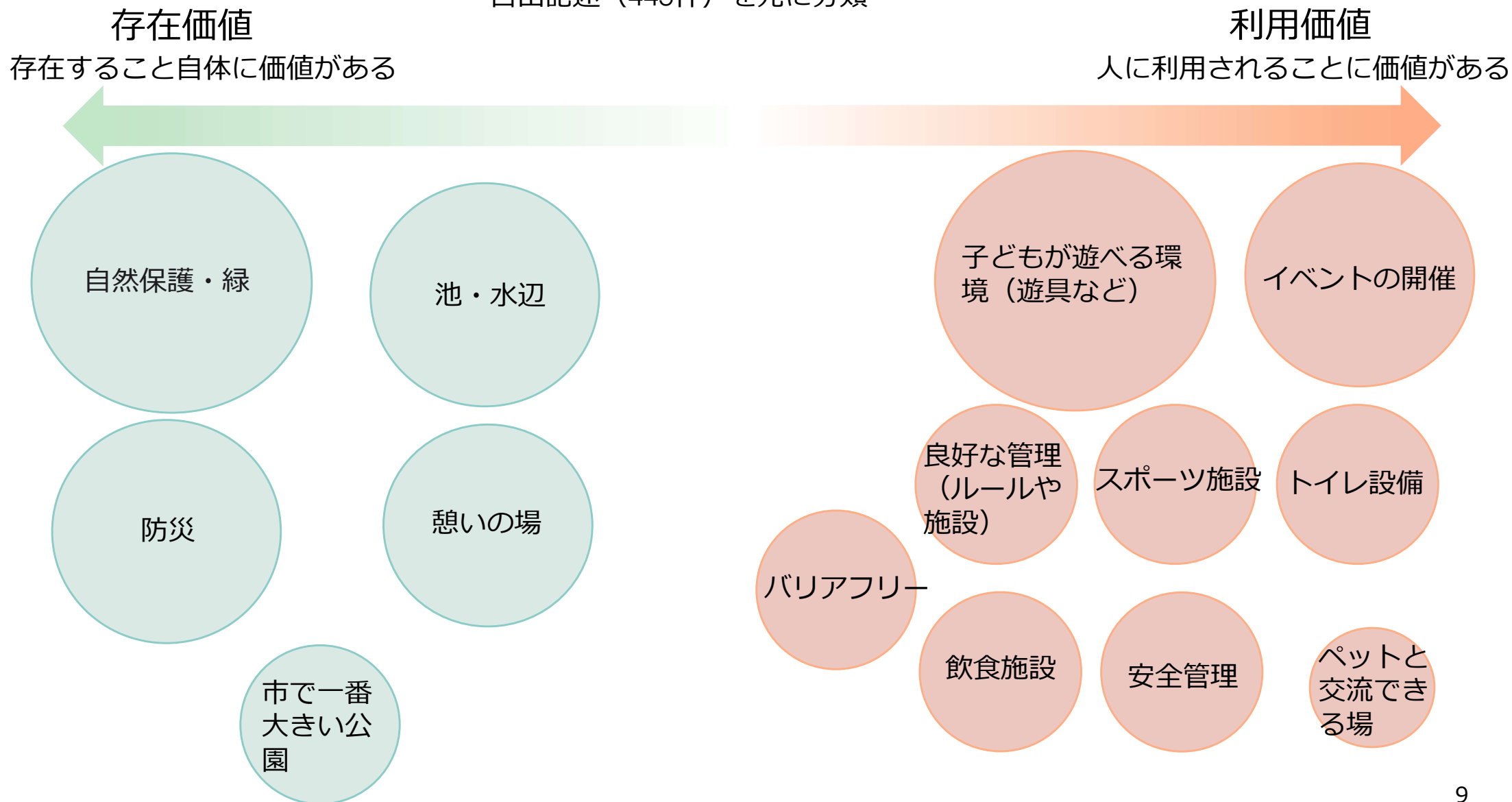
自分自身や直接人が利用することによって得られる価値

- ・ 遊具
- ・ ベンチ
- ・ テニスコート

人に利用されることに価値がある

5) R5利用者アンケート

そうか公園リニューアルについてのアンケート
自由記述（443件）を元に分類



②基本方針に必要な視点

そうか公園
リニューアル

都市公園新時代

R4.10国土交通省「都市公園の柔軟な管理運営のあり方に関する検討会」提言

これからの都市公園の考え方

グリーンインフラ

快適に過ごせる空間

利用ルールの弾力化

社会実験の場

担い手の拡大と共創

自主性・自立性の向上

公園DX

グランドデザイン

R8.2(予定)柿木・青柳エリアグランドデザイン
10の視点

エリアでの視点・意見

環境保全・生態系保護

農業振興

防災の強化

スポーツ振興・健康づくり

交通利用環境の改善・促進

福祉のまちづくり

歴史・文化の継承

持続的なコミュニティの形成

観光・レジャー機能の充実

産業振興

前回会議での意見

R7.10.26第1回そうか公園協議会

協議会での意見

子育て

デジタル化

安心・安全

多世代が利用できる公園

資源の有効活用

ライフステージごとの役割

四季でのみどり

誰でも参加できるインクルーシブな場

防災

日常的に使用できる場所

そうか公園の在り方

そうか公園に特に求められる価値

